


入院診療計画書 「動注化学療法を受けられる

さんへ」

(病名) (症状) (説明日) 年 月 日 (ご本人・ご家族) 確認サイン

月日	/		/		/	
経過	入院時	手術前	当日	手術後	退院準備期～退院時	
到達目標	治療の必要性を理解し、不安なく治療を受けることができる			感染予防が理解できる		
治療処置		手術前から持続点滴を開始します 筋肉注射があります 	寝たままで尿がでない時は尿を出す管(留置カテーテル)を入れる場合があります 手術部位は厚めのガーゼを当て、テープで圧迫固定をします	創部の消毒を行います		
手術	□無 ・ □有 (術式:)					
検査	採血、検尿、レントゲン、心電図があります 身長、体重を測ります	検査の際はそのつどお知らせします	左同	左同		
薬剤服薬指導	日頃から服用している薬や、アレルギーがあればお知らせください 服用を中止する薬があればご連絡します	血圧や心臓の薬はいつものように服用してください。 	痛みがあるときは痛み止めが使用できます 眠れないときは眠剤の内服ができます 	中止した薬剤の再開や新しい薬が始まる場合があります		
全身管理症状	体温、脈拍、血圧を測ります 排尿状態をうかがいます  毎日尿をためていただきます	朝と治療前に体温、脈拍、血圧を測ります 	適宜、体温、脈拍、血圧を測ります 吐き気や足のしびれ、具合が悪いときはすぐにお知らせください	治療後は感染しやすい状態(風邪などを引きやすい状態)になりますので、手洗いとうがいを行ってください		
食事栄養指導	特別な栄養管理の必要性 □有 ・ □無 必要に応じて栄養状態を良くするための支援を行います。 普通食あるいは治療食となります	昼食はたべれません 飲水はできます 	吐き気などがなければ飲水ができます 1時間後より食事ができます	希望食あるいは治療食となります 		
安静度	制限はありません 安静が必要な時は説明します 	治療前は制限ありません。治療の呼び出しがあったら、ベッドで血管造影室へ行きます 	手術後穿刺部をベルトで圧迫します 4時間後ベルトをゆるめ、5時間後にベルトをはずします ベルトが外れるまで絶対安静ですがベルトが外れ出血がなければ歩行できます	特に制限はありません 		
清潔	入浴できます(場合によりシャワー浴や体拭きになります)	着物式の病衣に着替えます シャツは脱いでください	夕食時に含嗽コップをお持ちします 寝る前におしぼりをお持ちします	手術後2日目以降は入浴ができます		
患者・家族への説明	主治医が入院治療計画や手術について説明します 看護師が病棟を案内し、入院生活について説明をします 今までにかかった病気の事や今回の病気の経過についてうかがいます 治療・福祉などのご相談がある場合は、看護師か相談員にお尋ねください	治療は(:)頃からの予定です 同意書を提出してください 	手術後はベッドで帰ってきます 	今後の治療方針について主治医より説明があります 退院の手続き方法や次回外来日について説明があります 原則として退院は午前中にお願います(土、日は午後からとなります)		

※ 症状により、予定と異なる場合があります。わからないことがあればお気軽に主治医や看護師にお尋ねください。

※ なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

(病棟 号室) 主治医 印 担当看護師署名 担当者署名